

ほゆう

平成 16 年 11 月例会

会報 126 号

平成 16 年(2004) 12 月例会時発行
〒277-0841柏市あけぼの 2-9-20 B902
北総歩こう会事務局
TEL・FAX 04-7145-1620

「都心の銀杏並木」を担当して

例会リーダー 河野 千代子

最初に当日の集合場所についてお詫びを申し上げます。①千代田線駅名ミス、②代々木公園の入口の記入漏れ、③JR 原宿駅出口名の説明不足等、不行き届きが多々有り参加者の皆さんに大変ご迷惑をおかけいたしました。これを反省に勉強していくかと存じます。

さて、当初「神宮外苑の銀杏並木」を経たあと、国会議事堂・桜田門方面から北の丸公園（昼食）にと第 1 回目の下見を行いましたが、皇居周辺は警備態勢が見られ雰囲気的にコースの変更をすることとして豊川稲荷・赤坂から昼食場所に向かう事とし、以



後は予定通りに皆さんをご案内する事が出来ました。

下見には無かったハプニングの発生がありましたのは、北の丸公園で昼食直後、武道館での自衛隊の催事の人並みに遭遇しましたが、サブリーダーの成川さんの誘導で予定の田安門から変更し清水門に出ることが出来ました。

お天気に恵まれ事故も無く上野公園にゴール出来ました事は、歩友の皆さんと北総役員のご協力の賜物として感謝申し上げます。（例会担当…成川定雄・中山裕子・早川 進）



← 国立近代美術館工芸館を行く



↓ 東京大神宮に参拝する

北総歩会員情報

ました。また、17年度年間完歩の対象行事についても検討され、下記の案が総会に提案されます。

『CWA関連行事』 4行事

3月19日（土）CWA第27回総会W	6月9～12 CWA第4回伊能大会
5月7日（土）JWA第2回大正浪漫W	10月16（日）ちば七廻道・水辺コース

* 伊能大会は4日参加でも1日参加でも行事参加とします。

* 北総歩主管行事：第2回大正浪漫W・ちば七廻道・水辺コース

『北総歩会主催行事』 11行事

1月15日（土）流山七福神めぐり（1）	7月24日（日）ビール工場W
2月6日（日）北総歩総会W 松戸会場	8月6日（土）ミニナイトW
3月13日（日）相馬靈場（5）	9月11日（日）房総の自然を訪ねて
4月10日（日）あけぼの山のチューリップ	
5月22日（日）東京で山登り	11月20日（日）神田川と寺町
6月19日（日）合併記念新柏市（沼南）を歩く	12月11日（日）望年W

*特別例会：多摩森林科学園周辺…実施日は4月20日（水）平日です（年間完歩対象外）

*年間完歩対象者 (CWA4行事+北総歩11行事) = 15行事×70% ≈ 10行事参加者

（ふあみりーウォーク）

1月22日（土）年初め松戸の七福神	7月16日（土）早朝手賀沼を歩く
2月19日（土）鎌ヶ谷の寺社・街巡り	8月20日（土）早朝大堀川を歩く
3月26日（土）我孫子の鎌倉道を訪ねて	9月17日（土）沼南の自然と史跡巡り
4月16日（土）野田周辺の花巡り	10月15日（土）流山の寺社巡り
5月5月21日（土）浜離宮と築地・月島へ	11月19日（土）八柱駅から晩秋の松戸千駄堀へ
6月18日（土）本土寺のあじさいを訪ねて	12月17日（土）利根町の史跡巡り

事務局からのお知らせ

★ ○ ○ 継続手続きについて

平成17年度の継続手続きを行っております。

まだ、されていない会員さんは年内に手続きをしてくださるようお願い致します。

継続の手続きが遅くなりますと『日本ウォーキング協会』への手続きが遅くなり

『あるけ新聞』がお手元に届かなくなります。

尚、申込書の無い方は事務局まで申し出て下さい

会員証に **平成17年1月**

と記載されている方が対象です。

例会の案内板

☆ 平成 17 年 1 月例会 流山七福神巡り (1) 15km (例会リーダー 早川 進)

日 時／1月 15 日(土) 9:00 団体歩行

集 合／東武野田線 豊四季駅 JR 常磐線 柏駅乗換が便利

参加費／県内歩会々員無料・他県協会々員 300 円・一般参加 500 円

解 散／東武野田線 江戸川台駅

○ みどころ／流山七福神は 1 回に廻るには距離が長過ぎる為、今回は流山市北部にある弁財天・福禄寿・毘沙門天を祭っているお寺を廻って歩きます。あわせて昨年完成した流山市のリサイクルプラザを見学いたします。途中の道端にはところどころに庚申塚、馬頭観音などが見られ、また流山百景のうち幾つかの神社にも立寄る予定です。

☆ 2 月例会 北総歩総会・W 00 km (例会リーダー 早川 進)

日 時／2月 6 日(日) 0:00 総会終了後出発します。団体歩行

集 合／

参加費／県内歩会々員無料・他県協会々員 300 円・一般参加 500 円

解 散／

○ みどころ／

※例会行事問合せ先 04-7145-1620 中山 弘 19時～21時のみ

北総歩こう会のモットー 明るく・楽しく・和やかに 略号…明楽和

ふあみりーウォーク

※ この行事に参加する場合、事前の申し込み(連絡)等の必要はありません。

「ふあみりーウォーク」の集合時間は、毎回 9:00 です。参加費(100 円)

集合時間が出発時間ともなりますので、遅れない様にご注意ください。

☆ 12 月 18 日(土) 年忘れ取手を訪ねて

約 8km (担当・小林直之)

集合：出発：JR 常磐線 取手駅

解散：JR 常磐線 取手駅

☆1 月 22 日(土) 年初め松戸の七福神

約 8km (担当・中山裕子)

集合：JR 武蔵野線 新八柱駅

解散：JR 常磐線 松戸駅

11/20・大堀川を行く参加者の皆さん→



※問い合わせ先 04-7188-4292 (小林 直之) 19時～21時のみ

ある日ある時あるウォーク

私の霞ヶ浦めぐり (1/3)

我孫子市在住会員 渡辺肇幸

霞ヶ浦 その1 常磐線高浜駅—鹿島鉄道潮来駅

霞ヶ浦は一周約 125 キロですが、最寄り駅からのアプローチを考えると、一周する場合歩く距離は約 140 キロになります。もっとも一周をしなくとも、歩いて楽しいコースは無数にあります。私の霞ヶ浦一周は 6 回を数えました。

我孫子駅 6:25 発の電車で出発、常磐線高浜駅 7:15 着、駅前の T 字路を直進約 5 分で恋瀬川にかかる愛郷橋に出ます。ここを渡らずに左折、左岸を直進すれば、約 10 分で霞ヶ浦です。そのまま左岸を直進、雄大な眺めを楽しんでいるうちに、正面に霞ヶ浦大橋と霞ヶ浦タワーが見えてきます。意外に近いぞと思いつながら歩くうち、道つまり湖岸は大きく左へ切れ込み、園部川合流地点を 9:05 通過、このあたりから鹿島鉄道石岡鉾田線の電車が玉造の手前まで湖岸を平行して走っています。

湖岸をひたすら歩き、霞ヶ浦大橋を渡らずにくぐり、左側のこぎれいな休憩所で一休み (10:30 着、ここまで 15 キロ)。長距離を歩きたくない場合は、あと 2 キロで関東鉄道玉造駅へ出るコースがあります。今回は引続き左岸を直進するうちに、鯉の養魚場が多数見えてきます。更に直進すれば、干拓地の水田地帯に出ます (今宿)。ここで例によってコーヒーを沸かし昼食です (12:15 着、25 キロ)。

これから 2 キロほど未舗装ですが、しばらくすると霞ヶ浦東岸 (左岸) きっての景勝地天王崎です。国民宿舎「白帆荘」、温泉、マリーナなどがあり、公園も整備されていて一休みに最適です (13:40 着、30 キロ)。正面には霞ヶ浦西岸 (右岸) きっての景勝地和田岬が見えます。コーヒーを沸かし、20 分ほど休憩。ここから 5 キロで霞ヶ浦の終点北利根橋 (14:45 着、35 キロ) でこれから先は常陸利根川になります。北利根橋を渡らず、左岸を直進すると潮来駅です。(15:40 着、ここまで 40 キロ) このコースはほとんど舗装されており、平坦で歩きやすく、常に霞ヶ浦を右に見て湖岸を歩きます。

(使用地図：国土地理院・常陸高浜、玉造、西蓮寺、麻生、潮来)



【編集後記】平成 16 年最後の「ほゆう」126 号が完成し、1 年を振り返っている。この 1 年で友人・知人 4 人を亡した。2 人は北総歩会の菊池元会長と渋谷元役員だ。訃報に接する度に歩けるわが身の幸せを再確認している。「ほゆう」の編集では前半、市川氏の「四国お遍路より」と社本氏の「歩いて滝を見に行こう」の連載に救われた。後半、原稿不足で SOS を発信したところ早速渡辺氏が応じてくれたり、会員さんの葉書投稿により、賑やかなページが出来た。来年も会員の皆さんのが葉書 1 枚の投稿を是非お願いして、それでは良いお年を… 一歩遊人— 編集担当 和田 武年 〒270-0121 流山市西初石 6-187-43

Tel・Fax 04-7154-0170 E メール takejii@isis.ocn.ne.jp 常時

北総 10月特別行事



つくばりんりんロード(2)を担当して

リーダー 藤井順一

昨年 10周年記念行事として開催された直後から、多くの皆様に再度開催の要望を頂き本年度の特別行事として決定され、新たに 20k コースも設定し全線を自由歩行として実施することになりました。自由歩行にすることで多くの皆様の参加を願いたく、事前周知用のチラシを 600 枚作成して、月例会や他の大会時に役員や会員さんのご協力のもとに配布をさせて頂きました。コースの下見については 8月、10月に実施



をし、昨年とコース上の変更がないことなどを確認、消防署等にも連絡し、不測の事態にも備えました。10月の下見の際には、今回 40k アンカーをお願いした渡辺さんとコース上で出会いました。下見を兼ねて朝から 1人で歩いてくれているとのことで大変有難く思い、各役員さんのこのような気持ちに各大会が支えられているのだなと感謝の念を強く感じました。今回の実施時期については暑寒や日没等を考慮、また翌週にあるスリーデーマーチの足慣らしにと、そして比較的天候の安定している 10月下旬を選定しました。特に昨年の例もあるので天候は気になりました。週間予報では晴れマークも出ていたので安心したのも束の間、2~3 日前の予報は曇り、前日予報ではかなりの確率で雨のマークでガックリしました。今回もまたか！「ついに天は我を見放したり」等と勝手なことを言いながら、自分の徳の無さを反省するも間に合わず、大会当日を迎えてしました。

大会運営のなかでとくに配慮しようと思ったのがコース誘導でした。要所のほかに、できれば前半後半の各 1箇所の休憩所に役員を配置の予定でしたが、都合で欠席の方が多く出たためにそれもかなわず、加えて当日欠席の方もいたために、関会長まで駅入り口で案内誘導をするなど、受付直前まで役員の配置については混乱いたしました。

「早いところでは午前中から雨の降り出すところあり」の予報のとおりどんよりした曇り空のなかを、各参加者の皆さんは元気よくスタートして行きました。受付終了後の、各役員たちはバスや車で次の場所へと慌ただしく移動して行きます。心配していた雨は 9 時 30 分過ぎには降り出し、時々強くなり非常に残念な天気になってしまいました。冷たい秋雨の中ではありましたが参加者の皆様方のご協力を頂きながら全員無事ゴールする事が出来てほっとしております。

参加者数 110 名 (40k 64 名、20k 46 名) 第 2 回つくばりんりんはまたしても無念の雨の大会になってしまいましたが、ゴール後の皆さんの笑顔と「昨年の雨よりは良かったよ」の一言に救われた大会でもありました。

参加者の皆様と役員のご協力に感謝申し上げお礼の言葉にいたします。

本当に有難うございました。

【これから歩く人のためにコースの特徴点と注意点を列記しました】

- ① 1918年4月17日開業、土浦岩瀬間18駅 40km 1987年3月31日廃線
- ② 平坦で直ぐに幅4mのカラー舗装道路が続き、1km毎に表示あり
- ③ 一般道との交差点も多く、一時停止や車止めにも注意
- ④ 視界が広く遠く、景色が良い、筑波山系が良く見える
- ⑤ さくら並木はあるがまだ小さく将来が楽しみ
- ⑥ 筑波真壁間で県道に吸収する区間があるために車に注意
- ⑦ トイレ、コンビニが少なく飲料水、食料補給に注意
- ⑧ バス路線とほぼ平行しているためにエスケープには便利、但し便は悪い
- ⑨ 日陰が少ない
- ⑩ サイクリングロードのため自転車に注意

◇—◇—◇—◇—◇—◇—◇—◇—◇—◇—◇—◇—◇—◇—◇

ある日ある時あるウォーク 青春 18切符 の旅

松戸市在住会員 合田昌子

8月の下旬、薄日でちょっぴり涼しい日に“青春18切符”を使って「日光」へ行きました。上野駅6:51発・快速アーバンで旅はスタート！走り出して1時間あまり、小山を過ぎる頃には車窓から見える景色も、ぐっと緑が多くなりました。宇都宮で日光線に乗り換え、下野大沢あたりまで来ると山々が見えだし、旅気分倍増です。9:09日光着。ここからウォーキングの始まりです。日光駅～神橋～滝尾神社～大日橋～やしおの湯～憾満ヶ淵～神橋～日光駅・17K・・・これが、今日の旅の目的です。

日光駅から119号線を神橋を目指して直進。神橋は来年3月完成をめざして改修工事中でした。史跡探勝路を清尾神社を目指してウォーキング。苔生した古道を登ること30分あまり、白糸の滝が見えてきました。水の澄んでいること！冷たいこと！そこから階段を登ること5分あまりで滝尾神社です。昨年の「日光ツーデーマーチ」の時には、チェックポイントの印をもらうとすぐUターンした所だったことを思い出し、しっかり見学。いろいろ願い事をしたであろう古の人々に思いを馳せながら、二荒山神社への道を辿りました。山伏修行の行者堂では「丈夫な足を私にも！」と欲張りなお願いをして、杉の巨木と石畳の道は身も心もリフレッシュ！119号線に戻り大日橋をめざします。大谷川の岩を使って建てた教会を見たり、昨年のウォーキング大会で立ち寄った和菓子屋さんで「ふげんまんじゅう」を買って食べたり・・・、歩くこと1時間あまりで大日橋に到着。大日橋のたもとで昼食。「猿に注意！」の立て看板に回りをきょろきょろ。食後近くにある「やしおの湯」まで、おまけウォーキング。ちょっぴり疲れた体も湯に浸かると、元気・元気の私に元どおり！直売所で地元で採れたゴーヤを購入。ゴーヤを背負って左に大谷川のせせらぎを聴きながら大日橋まで戻ります。憾満ヶ淵に着く頃には川の流れは急になり、雄大な景色へと変わっていきました。右に地蔵群を観ながら下ります。川沿いの道を1時間あまりで神橋に到着。日光駅までの道は「日光の美味しい水」をあちこちで試飲しながら駅に15:15着。二度目のおまけは、宇都宮で途中下車。宇都宮と言ったら、勿論「ぎょうざ！」餃子を肴にビールで乾杯！宇都宮駅16:44発に乗って上野駅18:32に帰りました。青春18切符（普通車1日乗り降り自由）2,300円の旅は無事終了。

(H.16.10.17 記)

